

模範解答

学籍番号 ()

1. MEDLINE とは

配布資料参照

2. PubMed とは

配布資料参照

3. Screening とは

迅速に実施できる試験や検査あるいはその他の方法を用い、認識されていない病気や障害を推定によって同定すること。1951 年米国の慢性疾患委員会 (US Commission on Chronic Illness) により定義された。これは、外見上良好な人々から、病気があると思われる人と思われない人を選び分けるものであって、診断を目的としたものではない。有所見者あるいは疑わしい所見のある者は、かかりつけ医に相談して診断の必要な治療を受けるべきである。スクリーニングは初期の検査に限られ、有所見者には二次診断的検査の必要がある。スクリーニングの主導権は症状のある患者がもつのではなく、研究者や医療担当者ないしは機関がもっているのが普通である。スクリーニングは通常慢性疾患に対して適用され、治療対象となる以前の病気を発見することを目的とする。医学スクリーニングにはそれぞれの目的からいろいろな型がある。すなわち、単に母集団全員を対象としたマススクリーニング、同時に多項目の検査を行う多相式スクリーニング、および病初期に発見すればより良好な管理が行える疾患に対して早期発見を目的とした指示スクリーニングなどがある。スクリーニング検査の特徴としては正確性、評価、精度、再現性、敏感度と特異性、および有効性などが含まれる。

(医学書院 医学大辞典 CD-ROM (C) 2003 IGAKU-SHOIN Tokyo)

4. False negative とは

実際に疾患(病態)が存在するのに、各種検査の結果、数値や所見が正常範囲(陰性)にとどまっている場合をいう。検体として採取された部分がたまたま正常組織であったという場合もある。健康診断などでのスクリーニングでは、正常範囲を広く設定すると(スクリーニングレベルを高く設定すると)、偽陰性が増加する、すなわち見逃しが多いという結果になる。疾患(異常)のある人に占める偽陰性者の割合(例数の%)を偽陰性率(false negative rate)といい、0に近いほど良い検査といえる。主に細胞診の領域で用いる誤陰性とは区別される。(医学書院 医学大辞典 CD-ROM (C) 2003 IGAKU-SHOIN Tokyo)

5. 6.

省略